



徹底して住民サイドに立つ市政へ！ 市議会へ！

津久井 清の

2021年4～5月号 121号

共育だより 立憲民主党

発行：津久井 清 と 共育の会

〒273-0136 鎌ヶ谷市佐津間2-6 津久井自宅 ☎047-444-5262 (FAX兼用) e-mail: ktsukui@air.linkclub.or.jp

津久井 清のプロフィール

早稲田大学卒業後、(鎌)中部小、(鎌)四中、鎌中の社会科教師として21年間勤めました。市会議員としては、市民派議員として「教育充実を」「住民と共に住環境改善の戦い」などに力を入れています。これまでに議会報告「共育だより」を121号発行。議会終了後には市議会報告会を開き、市民とのツーウェイ(相互交流)を深めています。立憲民主党に所属。

3月市議会で津久井議員は、「鎌ヶ谷市における新型コロナウイルス対策の評価点と問題点」について一般質問を行いました。(3月5日質問・要旨掲載) 一読いただければ幸いです。



市議会一般質問の要点 (POINT)

津久井議員 現在、高熱等の発症が無い、無症状の新型コロナ感染者が全体の4割を占めると言われている。無症状者にも「PCR検査」を行い、「感染者の検出～分離」をしなければ無症状感染者による新型コロナウイルスの拡散を抑えられない状況ではないか。

市健康福祉部長答弁 市は無症状者に対する「PCR検査」の実施は考えていません。

津久井議員 65歳以上高齢者・糖尿病等の基礎疾患を有する人が新型コロナに感染すると「重症化～死亡」に至る率が20～30歳代に比べ約40倍も高いと言われている。市はこの点をどう認識しているのか。

市健康福祉部長答弁 新型コロナ感染者において、高齢者と糖尿病・高血圧等の基礎疾患のある方は重症化しやすいと認識しています。

津久井議員 印西市では市長の判断で、65歳以上の高齢者と糖尿病等の基礎疾患を有するすべての市民に対し、市が無料で「PCR検査」を行っています。鎌ヶ谷市でも、市民の命を守るために市長が決断してほしい。

清水市長答弁 本市では、高齢者施設を含めて集団の場において、クラスター(集団感染)の発生を防ぐことを念頭におきつつ対策に取り組んでおります。

市民の声

一主婦から見たコロナウィルス



杉村 和子(東中沢)

突然、浮上したコロナ禍。初めて耳にした時は、「他国・他人事」とタカをくくっていました。しかし、あれよあれよという間に人類を脅かし、多くの方々の悲しい別れの報道が飛び交う現実。マスクが店頭から消えたあの日から1年が経ちました。友人、知人との交流も途切れ、いつになったら再会の約束ができるのか。いつもと違う日々を過ごすために、私は歩くことを心掛けました。同じように歩く方々にすれ違い……。マスクをして5つの場面を守る生活が続きます。緊急事態宣言が再発令され、独居高齢世帯の人々の不安はつのる一方です。「体調が悪くなったらどうすればいいの?」、深刻な問題です。

清水市長さん！保健所の無い当市、市独自に24時間体制(土日祝も無休)の相談窓口を考えて下さい。また、死亡率の高い高齢者等へのPCR検査もやって欲しい。今までの取り組みを教訓に、一人一人がチョットだけ生き方を変えることでコロナに許してもらえないか、を思い、みんなの笑顔が戻ることを願っています。

鎌ヶ谷市における新型コロナ感染状況

感染者数 2021年3月11日現在
鎌ヶ谷市 503人
千葉県 27,647人

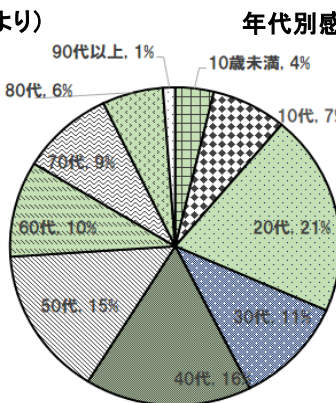
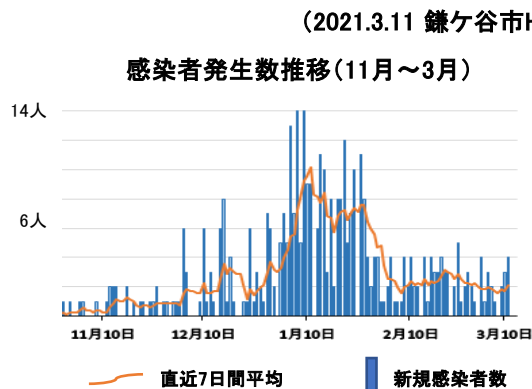


Table with columns: 年代, 割合%, 人数. Rows: 10歳未満, 10代, 20代, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代, 90代以上.

市民の健康と命を守れ

コロナ対策、市はもっと積極的な取り組みに転換を！

「PCR検査は今日の結果は判るが明日の結果は判らないので…」と、市当局は昨年12月議会に続き3月議会でも同じ答弁を繰り返した。世界中で実施されているコロナ感染判定のPCR検査はまるで「無駄」で「否定」ともとられかねない驚くべき市当局の見解である。周辺市では、①65歳以上等の市民に対し市の費用負担でPCR検査を実施(印西市・市川市等)。②65歳以上等の市民がPCR検査を受けると市が1人2万円の助成金を支給(松戸市・白井市・成田市等多くの市で実施)。①、②の施策を鎌ヶ谷市当局が「実行」の決断をすることは今の市の姿勢ではまず望めないだろう。先進国の中で「最もPCR検査を行わない国＝日本」の方針に市は忠実に追従しているのだろうか。しかも最近政府は「コロナ第3波の体験を経て東京・大阪の街中で各1万人のPCR検査を予定(2月9日閣議決定)」に踏み切ったのに……。現状から見ると、当市の基本体制を根本から変える必要があるのではないかと私は思う。(津久井 記)

ワクチン接種の情報(鎌ヶ谷市)

① ワクチン接種体制は？

集団検診(総合福祉保健センター)と個別接種(市内医療機関20カ所ほど)で行います。

② 接種券の発行は？

65歳以上の高齢者を優先します。(4月頃開始予定)
接種の予約受付は、接種券の発送と同時に開始されます。(日程未定)



③ 問い合わせは？

- ✿ 鎌ヶ谷市新型コロナウイルス ワクチンコールセンター
- ✿ 問い合わせ時間は、平日9時～17時
☎ 0570-050575
- ✿ 対応内容は、新型コロナウイルス ワクチン接種業務と一般的な問い合わせ。



……新型コロナ対策…… 生活困窮者への相談支援事業(鎌ヶ谷市)

♥♥♥ 主な相談テーマ ♥♥♥

① 住居確保給付金

(対象) 離職または自営業の廃業により住居を失った方に対し一定期間の家賃相当分の給付金を支給します。

② 就労準備支度金

(対象) ひきこもり状態等で職業紹介窓口や職業訓練を利用できず悩んでいる方の就労支援を行います。

③ 家計改善支援事業

(対象) 家賃、税金等を滞納していたり債務超過状態の方に対し貸付制度や債務整理につなぎ、家計管理を支援します。

④ こどもの学習・生活支援事業

(対象) 経済的に生活困窮世帯等のこどもを対象に学習相談支援を行います。

🌱 相談窓口は……鎌ヶ谷市生活支援相談窓口

総合福祉保健センター4階 社会福祉課内

☎ 047-445-1141(内線563)

☎ 047-445-1286(直通)

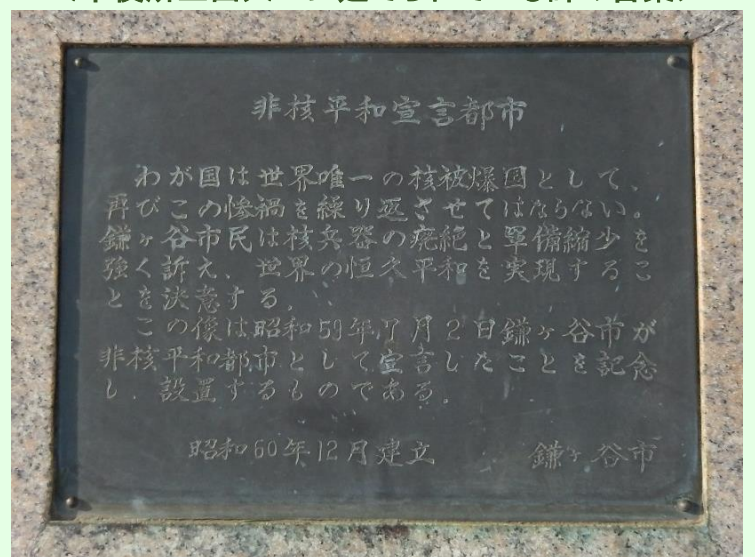
投稿

”鎌ヶ谷市非核平和都市宣言”を掲げて！

加藤 勝久
(東初富)

「共育だより第120号」に、「日本政府へ核兵器禁止条約の批准を求める市民からの陳情」を、一昨年9月の鎌ヶ谷市議会に提出したが多数決で否決されたという記事が載っていました。私は毎年8月6日、9日に市役所の「非核平和像前」での「非核平和祈念式」に参加し、多くの市民と共に黙祷、献花を行って来ました。その時、読み上げる「非核平和都市宣言」の中に、「私たち鎌ヶ谷市民は、生命の尊厳を深く認識し……核兵器の廃絶と軍縮を訴え、ここに鎌ヶ谷市を非核平和都市とすることを宣言する。1984年7月2日 鎌ヶ谷市」と高らかに宣言しています。本年1月22日に「核兵器禁止条約」が世界で正式に発効されました。初めて「核兵器は非人道的で違法」と宣言するものです。この条約の趣旨と「鎌ヶ谷市非核平和都市宣言」とは全く同様の考えです。ところが市議会では「政友会・公明党」が反対し、市民からの陳情が否決されてしまいました。日本はヒロシマ・ナガサキと、核兵器の恐怖・悲劇を体験させられた唯一の被爆国です。私は鎌ヶ谷市でも市民的な会議を開き、市議会だけでなく、市民の皆さんの幅広い意見を聴くべきところに来ているのでは、と思います。

＜市役所正面入口に建てられている碑の言葉＞



非核平和宣言都市 鎌ヶ谷市

弁護士無料法律相談

《日時》4月24日(土)・5月29日(土)

6月26日(土)・7月24日(土)

いずれも13時から ※マスクを着用願います

《場所》トライ事務所(事前予約制)

予約・問い合わせ先 ☎444-5262(津久井)

津久井市議会報告会

《日時》4月25日(日) 13時30分～

《場所》キラリ会館(中央公民館)会議室3

※マスクを着用願います。

問い合わせ先 ☎444-5262(津久井)

ポスティング係募集

本紙「共育だより」の

ポスティング係

ボランティア募集中！

問い合わせ先

☎444-5262(津久井)